

NO 4	ワークスペースの転換が生む環境志向オフィス	日本生活協同組合連合会		
提案概要	外部環境との緩衝空間の形成、リバーズスラブを生かした放射空調、タスクアンビエント照明などの環境志向技術を融合することにより、その効果を最大限に高め、「働きやすさ(安全性、快適性、BCP)」と「環境への優しさ(省CO2化、持続性)」を高次元に両立する「次世代環境志向オフィスの創生」を目指す。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・中小規模建築物部門)
	建物名称	(仮称)第二プラザビル	所在地	東京都渋谷区
	用途	事務所	延床面積	7,450 m <sup>2</sup>
	設計者	株式会社日建設計	施工者	未定
	事業期間	平成24年度～平成26年度		

概評	都心の中規模ビルにおいて、建物の平面計画、断面計画を工夫するとともに、躯体から設備に至る幅広い省CO2技術に取り組んでおり、数多くの中小事務所ビルへの波及・普及につながる点を評価した。1万㎡未満の規模で、太陽熱並びにコージェネ排熱と吸着式冷凍機を組み合わせた熱源システム導入にチャレンジしている点も評価できる。
----	---

参考図

